

★コントロールカラーで肌色を補正してみよう！

こんにち、美容ライターの熊谷真理です。夏本番の暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。過日のオンラインメイクセミナーでは講師を務めさせていただきました。120人を超えるご視聴となり、ありがとうございました。

今回はセミナー中のQ&Aで多く寄せられた、「厚塗りに見えないシミカバーの方法」についてご紹介させていただきます。

★コントロールカラーで肌色を補正してみよう！

シミやクマなど、ファンデーションで隠しきれない部分はコンシーラーを使うのが一般的ですよね。しかし、色素の濃いシミやクマをコンシーラーのみで隠そうとする、コントロールカラーの肌色とシミやクマの濃い茶色が混ざり合って、グレージュのように浮かび上がつてしまうことがあります。カバーしたまゝにカバーしきれない悪循環か、さらにファンデーションやコンシーラーを塗り重ねてしまうと



#### 【使用アイテム】

- コンシーラー：Shiseido / Spots cover FOUNDATION / H100
- コントロールカラー：L.A.girl / HD Pro.Conceal / GC994

ここには、美容ライターの熊谷真理です。

夏本番の暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

過日のオンラインメイクセミナーでは講師を務めさせていただきました。

今回はセミナー中のQ&Aで多く寄せられた、「厚塗りに見えないシミカバーの方法」についてご紹

介させていただきます。

そこで、おすすめしたいのがコ



厚塗り感ゼロ！

シミをキレイに隠すテクニック

肌があり、エイジングサイン等の肌悩みをカムフラージュし、健康的な肌に見てくれる効果があります。

★コントロールを仕込むタイミングは化粧下地を塗った後

（リキッドファンデーションを使いの場合）

化粧下地→コントロールカラー→リキッドファンデーション→

コンシーラー

（パウダーファンデーションを使いの場合）

化粧下地→コントロールカラー→コンシーラー→パウダーファンデーション

ベースメイクを塗る際は、リキッド状のものを先に塗り、最後にパウダー状のものを塗るのが基本です。また、一度に大量のコントロールカラーをのせてしまうとイクが崩れやすくなるため、少量ずつ足していくのがポイント。コンシーラーは伸ばすのではなく、置くように塗布することでカバー力が高まります。○

コントロールカラーを使いこなし、素肌感のある美肌メイクを楽しんでくださいね！

（次回は9月第4週号掲載）



〈Profile〉 くまがい・まり 在NYビューティーアドバイザー／美容ライター。5歳児のママ。夫の米国駐在のため、2016年3月渡米。以降、美容ライターとして本格的に活動。取り入れやすいメイクテクニックに定評がある。Instagram (@mari\_loves\_beauty) のフォロワーは12万人超。美容専門知識を深めるため、NYで数々の資格・サーティフィケートを取得。現在、Cornell大学で栄養学の勉強中。

【ウェブ】ameblo.jp/marikumagai/